

令和6年度 石川県白山麓別当谷安全協議会【総会】を開催します。

梅雨時期と登山シーズンを控え、連絡体制の情報共有等を行います。

【協議会の目的】

本協議会は白山麓別当谷上流域において、土石流等の災害に対して、登山者及び工事関係者の安全確保のため、協議会構成機関がそれぞれ講じている措置を確認し、情報共有を行うことを目的としています。

【協議会の構成機関】

白山比咩神社、環境省白山自然保護官事務所、白山市総務部危機管理課、白山市建設部土木課、白山市白峰市民サービスセンター、石川県警白山警察署、石川県危機管理監室消防保安課、石川県生活環境部自然環境課、石川県白山自然保護センター、石川県石川土木総合事務所、白山野々市広域消防本部、（一財）白山観光協会、（一財）白山市地域振興公社、国土交通省金沢河川国道事務所

記

1. 日時：令和6年5月27日（月） 午前 10:00～
2. 場所：白山市役所 4階 402会議室
3. 議事：協議会の連絡体制の確認
各機関の担っている役割の確認
その他
4. 公開等：カメラ撮りは冒頭の挨拶までとさせていただきます。

金沢河川国道事務所
ホームページ



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
流域対策課長 甚田 隆光
TEL：076-264-9913（流域対策課 直通）
FAX：076-233-9612

(参考)

『石川県白山麓別当谷安全協議会』について

1. 設立経緯

平成 16 年 5 月 17 日に白山麓の別当谷において土石流が発生し、別当出合付近の白山登山道（砂防新道）の吊橋流失、砂防堰堤の損傷など多大な被害を受け、登山者及び工事関係者の安全確保を目的として、平成 16 年 6 月 9 日に協議会を設立しました。



流された吊橋 (H16. 5. 17)

2. 主な活動内容

① 構成機関がそれぞれ講じている措置及び情報連絡体制の確認

土石流等の災害に対して、登山者及び工事関係者の安全確保・向上のために構成機関がそれぞれ講じている措置及び情報連絡体制を確認するため、毎年、登山シーズン前に総会を開催している。

② 情報共有

- ・ 別当谷の斜面崩壊の経緯と現状（情報提供） など